

熊本県立熊本商業高等学校

日本一の商業高校へ～恕と信頼の人づくり～

■熊本商業高校の紹介～校訓「礼節」「剛健」～



- ・明治28年に熊本簡易商業高校として開校。
- ・令和5年で創立128周年を迎えました。
- ・これまでの卒業生数は約4万2千名。
- ・現在の生徒数は1,080名（1学年9クラス）。
- ・部活動は、多くの大会で優勝を果たしています。

■学科紹介

商業系学科の高校として、情報処理、簿記、マーケティング、英語など高い専門性を身につけます！

商業のあらゆる分野で活躍し、地域経済の発展に貢献するビジネスリーダーを育成します。

2年生から商業コース、進学コースに分かれます。簿記やマーケティング、情報処理など商業に関する基礎的・基本的な学習を通し、全商3種目以上1級取得に取り組みます。



商業科

IT推進化リーダー、プログラマ、システムエンジニア等のプロフェッショナルを育成します。

アプリケーションソフトの高度な活用法を学びます。マクロ言語によるプログラミング学習を通して、基本情報技術者試験やITパスポートなどの国家資格取得に取り組みます。



情報処理科

国際経済科

国内・海外でのビジネス活動に貢献できる基礎的な知識と技術を育成します。

グローバルな視点から経済や観光ビジネスについて学びます。ALTを活用したネイティブな英語の授業や中国語の学習を多く取り入れ、実用英語検定2級取得に取り組みます。



会計科

会計のプロフェッショナル（公認会計士、税理士等）になるための基礎的な知識と技術を育成します。

簿記会計の視点から企業の活動を分析する方法を学びます。簿記会計を中心とした実践的な学習で、企業が求める資格上位の日商簿記検定2級取得に取り組みます。



熊本商業高校は、地域社会の発展に貢献できる人と人をつなぐ未来のビジネスリーダーの育成を目指します。!

■電子商取引・商品開発「ジェーンズ邸再建イベント」

商業科目「電子商取引」「商品開発」では地域の文化財再建イベントに取り組みました!

謎解きJ倶楽部

ジェーンズ邸再建イベント

謎解きJ倶楽部の始まり

私達、熊本商業高等学校情報理科「謎解きJ倶楽部」は電子商取引・商品開発の授業の一環として、県的重要文化財にも指定されている「洋学校教師館(ジェーンズ邸)」の再建オープンイベントに情報処理科らしく地元を盛り上げたいと思い参加しました。そこで開発班と電子高班の2班に分かれてジェーンズさんの功績を知らない若者を対象にそれぞれ企画を実施しました。

電子高班の取り組み
このイベント、謎解きJ倶楽部メンバーが中心となり、ジェーンズさんの功績を伝えるべく、電子高班が中心となって取り組みました。

開発班の取り組み
ジェーンズにちなみ「電子高班」が中心となり、「謎解きJ倶楽部」メンバーが協力して取り組みました。

企画と販賣を行った商品
→パン
→アイス
→スイーツ
→パン物類

デジタルスタンプラリー? 商品開発①

自分たちの授業で得た情報処理を活用したいと考え、デジタルスタンプラリーに思いをめぐらしました。

スタンプラリー + スマホ

謎解きの問題を4つ用意し、答えをデジタルスタンプを押すための「キーボード」を作りました。

謎解きの問題とは?
謎解きイベントで販賣するパンのデザイン案を作成しました。

謎解きの問題
謎解きの問題を4つ用意し、答えをデジタルスタンプを押すための「キーボード」を作りました。

協賛企業探し
パン、スイーツ、アイス、スイーツ、パン物類

NEVL 行徳パン
フードビル イグナツ
パン物類

合資会社パン物語
メルマガで販賣の企画案、パンの発売が決定。

どんな商品にしたのか? 商品開発②

スタンプラリーもするから、商品も作らなくては! 電子高班のメンバーが中心となり、ジェーンズさんの功績を伝えるべく、電子高班が中心となって取り組みました。

シチュエーション 夏休み中
シチュエーション 開発 尚絅大学

イベント本番
2日間の感謝 (パン物類)

■課題研究「商品開発」での取り組み

3年生の課題研究では、熊商デパートでの販売を目標に商品開発を進めました。



授業の内容

◎オリジナル商品を開発し、熊商デパートで販売する

- どんな商品を作るか考える⇒スイーツと日用品
- 協賛企業を見つける
- 企業との打ち合わせ
- 熊商デパートで販売

目的

- 子どもからお年寄りまで食べられるものを作りたいと思ったから。
- できるだけ多くの人にシュークリームの良さを知ってほしいと思ったから

工夫した点、苦労したこと

- 興味をそそるキャッチコピー
- みんなが食べたいと思う見栄えにしたこと
- 協賛企業を探すこと
- 企業の方と開発する商品アイデアを考えること

土曜日

三蜜芋だんごセット

いさなり団子 kumajyun × kumasho

芋もち

つぶあん

黒ゴマ芋もち

平で作ったお餅

MATSU COFFEE [Drip pack]

KUMASHO COFFEE

MATSU COFFEE

Matsu coffee's original blend

■マーケティング部の活動

商業系部活動である「マーケティング部」では地元企業との商品開発と地域のイベントでの販売実習が盛んに行われています!



コラボ企画 第1弾

熊本県立熊本商業高等学校 マーケティング部 × KKR 赤井製菓

熊商生と一緒に考えた「韓流ダイナイト弁当」 ¥900

製作の声: 商業高校ということで「そろばん」をモチーフに5つのピーンズを並べました。使用するピックも校章の桜をイメージしています。

ピビンバ ヤンニョムチキン ユブチヨパブ 和食

ケランマリ風 チーズハットリ風 ヤムギョパサル ケンパ

ピクルス



■販売実習「熊商デパート」

生徒たちが6カ月かけて「仕入」から「販売」までを手掛けマーケティングや財務会計などを「実践的」に学びます！



- 6月 クラス内の組織編成
- 7月 協賛企業との初顔合わせ
- 8月 店長研修（地元の百貨店にて）
クラス生徒の企業実習
- 9月 各部長会議スタート
クラス店舗の「経営信条」の決定
「一押し商品」の決定
- 10月 接客8大用語の唱和
担当業者の方による授業
仕入商品の決定
店舗レイアウト設計
- 11月 商品知識のテスト
ポスター・チラシの配布
- 12月 熊商デパート開催（2日間）

